

OUVC1 号投資事業有限責任組合が 株式会社コトバデザインへの投資を実行

2018 年 11 月 1 日

大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社(以下「OUVC」)(本社:大阪府吹田市、代表取締役社長:神保敏明)を無限責任組合員とする、OUVC1号投資事業有限責任組合(以下「OUVC1号ファンド」)は、11月1日付で、株式会社コトバデザイン(以下「コトバデザイン」)(本社:東京都渋谷区 執行役員社長:栄藤稔)に対し、1億2,600万円の投資を実行いたしました。また、今回の投資は日本ビジネスシステムズ株式会社(以下「JBS」)(本社:東京都港区、代表取締役社長:牧田幸弘)との共同によるもので、コトバデザインの資金調達総額は約2億円となります。

コトバデザインは今回の投資によって調達した資金をもとに、自然言語処理及び深層学習をコアコンピタンスに人と同じ知識表現をもつ対話エンジンとコンテンツプラットフォームの提供及び開発コミュニティの構築を目指し、自社プロダクトの研究と開発を一層加速化して参ります。また、JBSとの協業を推進し、知識処理による業務自動化の取組みを拡大していきます。

コトバデザインは特に以下の点を強化して参ります。

- ・自然言語処理技術者の採用
- ・クラウドインフラ技術者の採用
- ・対話コンテンツ開発技術と人に寄添う対話サービスを提供するための体制整備

コトバデザインの事業内容

コトバデザインは対話AIのコンテンツ化を図ることで人と機械の新たな関係性を構築し、各個人に機械との会話を設計する機会を与えることにより、我々の人生を豊かにすることをミッションとして、2017年8月に設立されました。

高齢者支援や介護等のケア、業務自動化、エンターテインメントの各市場でボット開発に生産性革命を起こすツールを提供し、対話AIコンテンツ開発を支援するプラットフォームを目指しています。

コトバデザインへの投資意義

コトバデザインが開発を進める対話エンジンとコンテンツプラットフォームは、人の気持ちを理解し人に寄り添う対話を実現することが目標です。ただし、この目標を達成するためには様々な要素や機能が必要です。

例えば、“対話破綻検出”や“雑談対話における興味推定”を行う機能は対話エンジンに不可欠なため、大阪大学大学院情報科学研究科 荒瀬由紀 准教授と共同研究を行うことで、これらの機能を開発しました。

上記例のとおり、コトバデザインの目標を達成するためには今後も広く日本語に関わる自然言語処理及び深層学習の英知をオープンな形で集結する必要があり、栄藤執行役員社長を中心として協調していくことが期待されます。同氏は過去に株式会社 NTT ドコモにおいて対話エンジンの開発を主導した経歴があり、現在は大阪大学 先導的学際研究機構 教授として活動中です。

コトバデザインの開発する対話エンジンに対して大阪大学は革新的な対話技術を提供することにより、人と機械との関わりに大きく変革をもたらす社会実装をすすめることができます。そこに OUVC が投資する意義は極めて大きいものと判断し、投資を決定いたしました。

コトバデザインの会社概要

会社設立	2017年8月
事業内容	対話 AI コンテンツの開発
所在地	東京都港区西新橋 1-18-6 クロスオフィス内幸町 10F
代表者	執行役員社長 栄藤 稔(えとうみのる)
URL	https://www.cotobadesign.com/

以上

【お問い合わせ先】

大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社（広報担当:経営企画部）
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2番8号 テクノアライアンス棟4階
TEL : 06-6879-4982 FAX : 06-6105-5210 E-mail : info@ouvc.co.jp